
2054. CY搬入情報登録

業務コード	業務名
CYH	CY搬入情報登録

1. 業務概要

コンテナをCYへ搬入するにあたり、CY搬入情報を登録し、CY搬入票を作成する。

また、システムに登録済のCY搬入情報に対する訂正及び取消しも行う。

なお、システムに登録済である荷受地CY宛のCY搬入情報を利用して、積出港CYに対するフィーダー登録を行うことも可能である。

2. 入力者

通関業、保税蔵置場、船会社、船舶代理店、CY、海貨業

3. 制限事項

- ①新規登録または訂正の場合に、船会社コードとブッキング番号の組み合わせに対して登録可能なコンテナサイズコード及びコンテナタイプコードは最大5件とする。
- ②新規登録の場合に、船会社コードとブッキング番号の組み合わせに対して登録可能なコンテナ本数は最大200本とする。
- ③本業務による訂正は99回まで可能とする。

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

- ①システムに登録されている利用者であること。
- ②訂正の場合で、フィーダー登録が行われていない場合は、以下のいずれかの利用者であること。
 - ・本業務において新規登録を行った利用者
 - ・「バンニング・CY搬入情報登録（VAH）」業務を行った利用者
 - ・本業務またはVAH業務で搬入先CYとして登録された利用者
- ③訂正の場合で、フィーダー登録が行われている場合は、以下のいずれかの利用者であること。
 - ・フィーダー登録を行った利用者
 - ・搬入先CYとして登録された利用者
- ④取消しの場合は、本業務において新規登録を行った利用者またはVAH業務を行った利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(3) 船舶DBチェック

新規登録、訂正またはフィーダー登録の場合で、入力された積載予定船舶コードが「9999」以外の場合は、入力された積載予定船舶コードに対する船舶DBが存在すること。

(4) ブッキング情報DBチェック

(A) 入力された船会社コード及びブッキング番号に対するブッキング情報DBが存在する場合は、以下のチェックを行う。

- ①取消しされていないこと。
- ②新規登録、訂正またはフィーダー登録の場合は、以下の項目について、入力された内容がブッキング情報DBに登録されている内容と一致していること。
 - ・積載予定船舶コード、積載予定船舶名
 - ・航海番号
 - ・積出港コード

・船卸港コード*¹

・搬入先CY*²

(B) 新規登録の場合で、入力された船会社コード及びブッキング番号に対するブッキング情報DBが存在しない場合は、入力された船会社コード及び積出港において、「ブッキング情報登録(BKR)」業務の先行登録を必須とする旨がシステムに登録されていないこと。

(※1) 入力が1港であるのに対して、ブッキング情報DBには2港が登録されている場合は、入力された船卸港が、ブッキング情報DBに登録されているいずれかの船卸港と一致していること。

(※2) ブッキング情報DBに登録されている荷受地CYまたは積出港CYに対する保税地域コードのいずれかと一致していること。

(5) ブッキング・コンテナ情報DBチェック

(A) 新規登録の場合

「空コンテナ引渡情報登録(PCD)」業務が行われており、入力された船会社コード、ブッキング番号及びコンテナ番号に対するブッキング・コンテナ情報DBが存在する場合は、①～②のチェックを行う。

また、PCD業務が行われておらず、ブッキング・コンテナ情報DBが存在しない場合は、③～④のチェックを行う。

①本業務またはVAH業務が行われていないこと。

②以下の項目について、入力された内容がブッキング・コンテナ情報DBに登録されている内容と一致していること。

・コンテナサイズコード

・コンテナタイプコード

③入力されたコンテナサイズコード及びコンテナタイプコードがブッキング情報DBに登録されているコンテナサイズコード及びコンテナタイプコードのいずれかであること。

④ブッキング情報DBに登録されているブッキングコンテナ本数に対して、すべてのコンテナが引渡済でないこと。

(B) 訂正またはフィーダー登録の場合

①入力された船会社コード、ブッキング番号及びコンテナ番号に対するブッキング・コンテナ情報DBが存在すること。

②本業務またはVAH業務が行われていること。

③フィーダー登録の場合は、フィーダー登録が行われていないこと。

④PCD業務が行われている場合は、以下の項目について、入力された内容がブッキング・コンテナ情報DBに登録されている内容と一致していること。

・コンテナサイズコード

・コンテナタイプコード

⑤PCD業務が行われておらず、本業務またはVAH業務により登録されたコンテナである場合で、コンテナサイズコードまたはコンテナタイプコードが変更された場合は、以下のチェックを行う。

・訂正後のコンテナサイズコード及びコンテナタイプコードがブッキング情報DBに登録されているコンテナサイズコード及びコンテナタイプコードのいずれかであること。

・ブッキング情報DBに登録されているブッキングコンテナ本数に対して、すべてのコンテナが引渡済でないこと。

(C) 取消しの場合

①入力された船会社コード、ブッキング番号及びコンテナ番号に対するブッキング・コンテナ情報DBが存在すること。

②本業務またはVAH業務が行われていること。

③フィーダー登録が行われていないこと。

(6) コンテナ情報DBチェック

(A) 新規登録の場合

入力されたコンテナ番号に対するコンテナ情報DBが存在する場合は、以下のチェックを行う。

- ①入力された搬入先CYにおいて、搬入されていないこと。
- ②「船積情報登録（CLR）」業務により船積処理が行われていないこと。

(B) 訂正の場合

(a) 入力者が本業務またはVAH業務を行った利用者である場合

入力されたコンテナ番号に係るコンテナ情報DBが存在する場合は、以下のチェックを行う。

- ①ブッキング・コンテナ情報DBに登録されている搬入先CYにおいて、搬入されていないこと。
- ②入力された搬入先CYにおいて、搬入されていないこと。
- ③CLR業務により船積処理が行われていないこと。

(b) 入力者が本業務またはVAH業務で搬入先CYとして登録された利用者である場合

- ①入力されたコンテナ番号に対するコンテナ情報DBが存在すること。
- ②ブッキング・コンテナ情報DBに登録されている搬入先CYにおいて、搬入されていること。
- ③CLR業務により船積処理が行われていないこと。

(C) 取消しの場合

入力されたコンテナ番号に係るコンテナ情報DBが存在する場合は、以下のチェックを行う。

- ①ブッキング・コンテナ情報DBに登録されている搬入先CYにおいて、搬入されていないこと。
- ②CLR業務により船積処理が行われていないこと。

(D) フィーダー登録の場合

- ①入力されたコンテナ番号に対するコンテナ情報DBが存在すること。
- ②ブッキング・コンテナ情報DBに登録されている搬入先CYにおいて、搬入されていること。
- ③CLR業務により船積処理が行われていないこと。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「000000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「000000-0000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

(2) ブッキング・コンテナ情報DB処理

(A) 新規登録の場合

- ①PCD業務が行われておらず、入力された船会社コード、ブッキング番号及びコンテナ番号に対するブッキング・コンテナ情報DBが存在しない場合は、ブッキング・コンテナ情報DBを作成する。
- ②入力された内容でブッキング・コンテナ情報を登録する。
- ③CY搬入情報を作成した旨を登録する。

(B) 訂正またはフィーダー登録の場合

入力された内容でブッキング・コンテナ情報を更新する。

(C) 取消しの場合

- ①CY搬入情報を作成した旨を取り消す。
- ②本業務またはVAH業務により作成した場合は、無効となった旨を登録する。

(3) ブッキング情報DB処理

入力された船会社コード及びブッキング番号に対するブッキング情報DBが存在する場合は、以下の処理を行う。

(A) 新規登録の場合

P C D業務が行われておらず、入力された船会社コード、ブッキング番号及びコンテナ番号に対するブッキング・コンテナ情報DBが存在しない場合は、船会社コード、ブッキング番号に対してコンテナ番号の関連付けを1本登録した旨を登録し、コンテナサイズコード及びコンテナタイプコードに対して、引渡済コンテナ本数（ブッキング番号単位）を加算する。

(B) 訂正またはフィーダー登録の場合

P C D業務が行われておらず、本業務またはV A H業務により登録されたコンテナである場合で、コンテナサイズコードまたはコンテナタイプコードが変更された場合は、以下の処理を行う。

①訂正前のコンテナサイズコード及びコンテナタイプコードに対して、引渡済コンテナ本数（ブッキング番号単位）を減算する。

②訂正後のコンテナサイズコード及びコンテナタイプコードに対して、引渡済コンテナ本数（ブッキング番号単位）を加算する。

(C) 取消しの場合

P C D業務が行われておらず、本業務またはV A H業務により登録されたコンテナである場合は、船会社コード、ブッキング番号に対してコンテナ番号の関連付けを1本取り消した旨を登録し、ブッキング・コンテナ情報DBに登録されているコンテナサイズコード及びコンテナタイプコードに対して、引渡済コンテナ本数（ブッキング番号単位）を減算する。

(4) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(5) 注意喚起メッセージ出力処理

以下の場合、注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

①入力された総重量と入力されたコンテナ自重と貨物重量の合計値との一致チェックを行い、一致しない場合。

ただし、コンテナ自重と貨物重量のいずれかに入力がない場合は、一致チェックは行わない。

なお、入力されたコンテナ自重と貨物重量の合計値については、コンテナ自重と貨物重量を入力された総重量単位に変換し、総重量を算出する。

②詳細は、後述7. を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
C Y搬入情報	新規登録またはフィーダー登録の場合	入力者
	以下の条件をすべて満たすとき、出力する (1) 新規登録、フィーダー登録、または訂正で搬入先C Yが変更された (2) 入力された搬入先C Yがシステム参加保税地域 ^{*3} である (3) 入力者と入力された搬入先C Yが異なる	入力された搬入先C Y
C Y搬入訂正情報	訂正の場合	入力者
	以下の条件をすべて満たすとき、出力する (1) 訂正である (2) 搬入先C Yが変更されていない (3) 入力された搬入先C Yがシステム参加保税地域である (4) 入力者と入力された搬入先C Yが異なる	入力された搬入先C Y

情報名	出力条件	出力先
C Y 搬入取消情報	取消しの場合	入力者
	以下の条件をすべて満たすとき、出力する (1) 訂正で搬入先C Yが変更されたか、取消しである (2) ブッキング・コンテナ情報DBに登録されている搬入先C Yがシステム参加保税地域である (3) 入力者と取り消された搬入先C Yが異なる	取り消された搬入先C Y
ブッキング・C Y 搬入差異通知情報	以下の条件をすべて満たすとき、出力する (1) 新規登録、訂正またはフィーダー登録である (2) 詳細は、後述7. を参照	入力者
	以下の条件をすべて満たすとき、出力する (1) 新規登録、訂正またはフィーダー登録である (2) 入力された搬入先C Yがシステム参加保税地域である (3) 詳細は、後述7. を参照 (4) 入力者と入力された搬入先C Yが異なる	入力された搬入先C Y

(＊3) システム参加保税地域とは、システムに参加している保税地域をいう。

7. 特記事項

入力された船会社コード及びブッキング番号に対するブッキング情報DBが存在する場合で、後述の①～⑬の項目について、ブッキング情報DBに登録されている内容と本業務で入力された内容が異なる場合は、注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力し、ブッキング・C Y 搬入差異通知情報を出力する。

ただし、①～⑤の項目については、危険品情報の登録有無で比較する。

- ①海洋汚染物質有表示
- ②少量／微量危険物有表示
- ③IMO CLASS
- ④UN No.
- ⑤PKG GROUP

①～⑤の項目については、危険品情報とし、1項目でも登録されている場合は、危険品情報の登録有りと判断する。

- ⑥設定温度
- ⑦温度単位コード
- ⑧湿度
- ⑨通風孔
- ⑩OVER HEIGHT
- ⑪OVER WIDTH (左)
- ⑫OVER WIDTH (右)
- ⑬OVER LENGTH